

HCC TIMES



Vol.257 11 2024



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
 〒561-0881 大阪府豊中市中塚塚 3-2-1
 TEL:0120-294-998
<https://www.housenka.com/>
 編集元: 統合営業本部 広報部 瀬戸根 将成
 2024.11.1 発行

第17回 「名豊会」

百歳クラブ「名豊会」

～尊敬と感謝の集い2024～

2024年9月16日(月)敬老の日に、アシステッドリビングホーム豊泉家 桃山台4階ゴールデンルームにて、第17回「百歳クラブ」名豊会「尊敬と感謝の集い2024」を開催いたしました。

百歳クラブは「人は百歳まで成長し続ける」を理念とし、100歳以上の名誉会員様で構成されています。皆様のご長寿と健康を称えるとともに、豊泉家に関わる方のみならずシニアの皆様の道標になることを願い、2008年に発会し、今回で17回目を迎えることができました。

本年も昨年に続き、ご家族へ来賓の皆様をご招待いたしました。メイン会場の桃山台コミュニティを含む4つの会場を700名で繋ぐハイブリッド形式で開催し、各コミュニティより46名の名誉会員のうち25名の方に出席いただくことが出来ました。皆様にご協力いただくことで、この会を途絶えさせることなく開催することができ、豊泉家フェロー一同、喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。

式典が始まり、豊泉家グループ代表 田中成和会長より、開催挨拶として多くの方が100歳を迎えられたこと、これまで日本を支えて下さった人生の先輩方に向けて、尊敬と感謝のお言葉を述べられました。続いて、りそな



銀行堂島支店 支店長 足立元弘様より来賓祝辞をいただき、ステークホルダーの皆様より頂戴した祝電をご紹介しました。名誉会員様へ感謝状とフォトフレーム「記念品」をお贈りし、111歳(皇寿)を迎えられた酒井文子様へ皇寿の記念品を贈呈いたしました。続いて、105歳をお迎えになられた長町カズエ様にお祝いの銀杯と感謝状が贈られました。そして、当日100歳のお誕生日を迎えられた芦屋コミュニティから出席いただきました、吉田豊子様へお祝いをいたしました。花束贈呈では、豊泉家グループCEO 四代目 桂春團治師匠から名誉会員代表の田川和子様へ、100歳に因んで100本のバラをお贈りしました。本日のバラをお贈りました。山崎愛子様より「本日はこの



ような会を開催していただき、ありがとうございます。本日、ここに皆さんが元気に集いましたことを大変嬉しく思います。今後さらに名豊会の名誉会員が増え、賑やかな会になる様願っています。強さを感じるスピッチを頂戴いたしました。最後に、豊泉家グループ 統合運営本部 阿久根賢一 本部長による閉会挨拶で、二部祝賀式典は閉会しました。

2部の祝賀パーティはケアハウス豊泉家 桃山台6階コミュニティホールへと会場を移し、豊泉家グループ 統合営業本部 樋口昌克 本部長の乾杯の挨拶の後、開会いたしました。元國務大臣の中野寛成様の来賓祝辞を頂戴し、豊食株式会社の特製「長寿メニュー」のランチをお召し上がりいただきながら、エンターテインメントで笑福亭 嬌名様の落語と、『グレイス・ゴスベルクワイヤ』の皆様がゴスベルクワ族の皆様と一緒にお楽しみいただきました。最後に皆様で万歳三唱後閉会となりました。今後100歳以上の方100名を集い、皆で「万歳三唱」ができますよう、豊泉家フェロー全員で力を合わせて更なるサービス向上に努めてまいります。

名豊会の詳細は各ホーム受付にHCC TIMES号外を置いておりますので、是非ご覧ください。

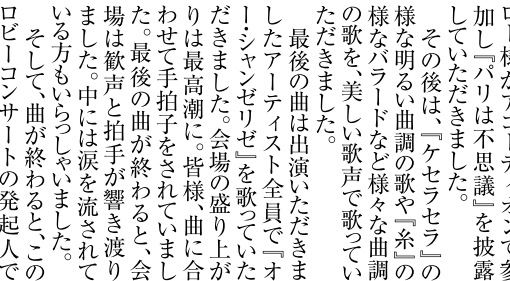
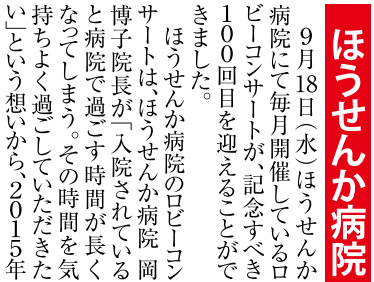
記者：東谷 祐子



9月18日(水)ほうせんか病院にて毎月開催しているロビーコンサートが記念すべき100回目を迎えることができました。

ほうせんか病院のロビーコンサートはほうせんか病院岡博子院長が「入院されていると病院で過ごす時間が長くなってしまう。その時間が気持ちよく過ごしていただきたい」という想いから、2015年10月にスタートいたしました。出演アーティストの皆様は、岡院長が以前勤められていた病院時代から繋がりのある方、直々にスカウトされた方など、様々な縁で繋がった皆様にお越しいただいております。

当日、エントランスホールには並べた椅子は患者さまや近隣の皆様で満席となり、ほうせんか病院に入院されている患者さまの中で、車椅子やベッドの方は、ステージがよく見える2階の吹き抜け階段の所に「家族やナースセラピストと一緒にご覧いただき



1組目のアコーディオンスト・ピアノストの秦コタロー様、ギタリストの野口亮様のご様子です。

2組目のピアノストの石田美智代様のステージはまず初めに、100回目記念のスペシャルライブとして、秦コタロー様がアコーディオンで参加し「パリは不思議」を披露していただきました。

その後は、「ケセラセラ」の様な明るい曲調の歌や「糸」の様なバラードなど様々な曲調の歌を、美しい歌声で歌っていただきました。

最後の曲は出演いただきましたアーティスト全員で「オアシャンゼリゼ」を歌っていただきました。会場の盛り上がりは最高潮に。皆様、曲に合わせて手拍子をされています。最後は歓声と拍手が響き渡りました。中には涙を流されている方もいらっしゃいました。

そして、曲が終わると、このロビーコンサートの発起人である岡院長へ、アーティストの皆様から感謝の気持ちを込めた花束の贈呈と、ほうせんか病院より、アーティストの皆様へも出演いただいた際の感謝の気持ちを込めて、花束を贈呈いたしました。続いて、100回記念のオリジナルトートバッグを来場いただいた皆様にお贈りいたしました。このトートバッグは患者さまにご寄付いただき作成することができました。

最後は岡院長より「このロビーコンサートは、お越しいただく患者さま、近隣の皆様、出演いただくアーティストの皆様、準備をしてくださっているフェローの皆様、そして、応援するよと言ってくださっている田中会長のお陰で開催できています。本当にありがとうございます。本日にありがとうございました。このロビーコンサートに関わる全ての方々への感謝の言葉で締めくくられました。

引き続き、ほうせんか病院ではロビーコンサートを通じて患者さま、近隣の皆様に楽しんでいただけるよう、尽力してまいります。

記者：東谷 祐子

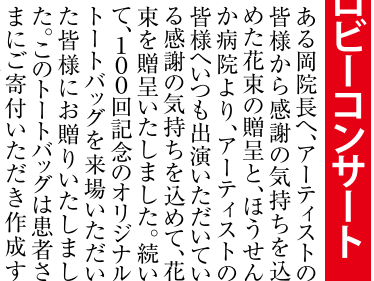


ある岡院長へ、アーティストの皆様から感謝の気持ちを込めた花束の贈呈と、ほうせんか病院より、アーティストの皆様へも出演いただいた際の感謝の気持ちを込めて、花束を贈呈いたしました。続いて、100回記念のオリジナルトートバッグを来場いただいた皆様にお贈りいたしました。このトートバッグは患者さまにご寄付いただき作成することができました。

最後は岡院長より「このロビーコンサートは、お越しいただく患者さま、近隣の皆様、出演いただくアーティストの皆様、準備をしてくださっているフェローの皆様、そして、応援するよと言ってくださっている田中会長のお陰で開催できています。本当にありがとうございます。本日にありがとうございました。このロビーコンサートに関わる全ての方々への感謝の言葉で締めくくられました。

引き続き、ほうせんか病院ではロビーコンサートを通じて患者さま、近隣の皆様に楽しんでいただけるよう、尽力してまいります。

記者：東谷 祐子



ほうせんか病院 第100回記念ロビーコンサート



敬老会特集

人生の先輩方に感謝の気持ちを伝える
これからの健やかにお過ごし
いただくことを願う会です。

HCC北緑丘



9月12日(木)特別養護老人ホーム豊泉家 北緑丘にて「ホーム行事『敬老会』を開催いたしました。

敬老会では、北緑丘コミュニティに入居されている皆様を対象に、長寿のお祝いをさせていただきます。賀寿の祝いでは、賀寿を迎えられた方のお名前と、日頃の写真を集めたスライドショーをスクリーンに投影しご覧いただきました。次々に映る写真を見て、「あー私が映る写真だねー」や「楽しそうな写真だねー」と笑顔が浮かべながら鑑賞されていました。



会場内では、「このたのしかったーやー頑張れー」と応援しながら楽しまれている様子でした。

今年の敬老会も皆さまへの感謝の想いを形にした暖かいイベントとなりました。これからも皆様笑顔になれるイベントを企画してまいります。
記者・北村 美果

HCC桃山台

9月11日(水)にケアハウス豊泉家 桃山台 9月13日(金)にアシストッドリビングホーム 豊泉家 桃山台にて敬老会を開催いたしました。

ケアハウス豊泉家 桃山台では、喜寿の方から百寿の方まで総勢18名の賀寿のお祝いをさせていただきました。その中でも、百寿を迎えられた方が4名となり、ケアハウス豊泉家 桃山台では過去最多の方として「平成笹川一座さくら組」の皆様をお招きし、お祝いのコンサートを開催いたしました。



アシストッドリビングホーム 豊泉家 桃山台では、古希の方から米寿の方まで総勢13名の賀寿をお祝いさせていただきました。当日は、ほうろくどきキッズクラブ 桃山台の子ども達がお祝いに駆けつけ、心を込めて作った作品をプレゼントしていただきました。入居者の方は、早速お部屋に飾られていました。

今後とも入居者の皆様の笑顔があふれる日々が送れるよう努めてまいります。
記者・摺石 奈々



HCC住之江

9月10日(火)ケアハウス豊泉家 住之江1階コミュニティホールにて「敬老会」を開催いたしました。

午前中は、賀寿を迎えられた7名の入居者を、ケアハウス豊泉家 住之江にお住まいの皆様と一緒に祝いさせていただきました。早田陽彦副コミュニティ長より、表彰状と記念品を贈呈。中には、百歳を超えている方もいらつしやう、会場から驚きの歓声が上がりました。

午後からは、フェローによる「長寿クイズ大会」と「エンターテイメント」を行いました。長寿クイズでは、〇×の二択クイズで、頭を捻らせながら楽しんでおられました。エンターテイメントでは、M・O・クチャイによる笑いあり、驚きありの大道芸で、皆様終始笑顔でご覧になられていました。

最後は、サブライズで永田 芽子フェローによるトロンボーン演奏。「上を向いて歩こう」をトロンボーンで奏で、素敵なお音色に聞き入っている様子でした。

とても笑顔溢れる素敵な敬老会となりました！これからも、益々お元気で楽しくお過ごしください！
記者・高崎 孝宜



HCC芦屋山手

9月12日(木)ケアハウス豊泉家 芦屋山手ナースィングホーム 豊泉家 芦屋山手の各チームで、「敬老会」を開催いたしました。

賀寿を迎えられたご入居者へ、お一人お一人に感謝状を贈呈し、お祝いさせていただきました。感謝状を受け取られると、どこか誇らしげな嬉しそうな表情が浮かべいらつしやいました。

敬老会では、各チームで作成したお祝い動画や、スライドショーの映像をご覧いただきました。ケアハウス豊泉家 芦屋山手のお祝い動画では、ご入居者コメントを、ナースィングホーム 豊泉家 芦屋山手のスライドショーでは、日頃のお写真と合わせて、賀寿の方をおひとりずつご紹介させていただきました。

そして、特別ゲストといたしまして、メゾピアノ歌手 小野田薫様ピアノ奏者 片岡雅子様のお二人にお越しいただきました。最後の曲「あるさき」は、ご入居者と一緒に合奏し、歌がパインホールに響き渡り、温かな空間に包まれました。

プログラムの最後は、フェローによる「長生きサンバ」。軽快な音楽とともに、若さあふれるフレッシュなダンスをご覧いただき、盛り上がりの中、今年の敬老会の締めくくりとなりました。



HCCキッズクラブ

10月に入ると長かった残暑もようやく落ち着き、戸外活動が気持ちのよい季節、戸外活動が空の下、久しぶりにお散歩を再開しました。「今日はお散歩に行きましょう」と声をかけると、「やったー!」と大喜びでお散歩の準備をしていた子どもたち。久しぶりのお散歩では、春に比べ皆がぐんぐんとよく歩けるようになった姿に成長を感じます。

以前はまだ歩行が安定せずバギーに乗っていた子どもも、年上のお友だちと手を繋いで歩けるようになって嬉しそうにしっかりと歩けるようになってきました。秋晴れの空を見上げて「みんなど大きく深呼吸したり「お空、青色だね!」「おばけみないな雲があるよ!」「虫がいないねー!」など、たくさんのかわいい会話も聞こえてきます。

子どもたちの気付きや発見を大切にしながら、秋の自然をいっしょに探したり、たくさん身体を動かして皆で季節の移り変わりを楽しみたいと思います。



HCCスカイクラブ

9月25日(水)ほうせんか病院 4階緩和ケア病棟にて「茨木秋まつり」を開催いたしました。8月末に開催予定でしたが延期となり、今回の実施となりました。

茨木秋祭りの対象者は患者さまとそのご家族。会場では「祭囃子」が流れ、たこ焼きやたぬきおでん、ドリアなど、わいわいとした雰囲気の中、お出店が並び病棟全体が一気に賑やかな雰囲気になりました。

患者さまのおひとり「あまり食欲も出ず、最初は乗り気ではなかったが会場でおでんを食べると食欲が湧き、心が温まった。参加して良かった」と満足そうにおっしゃっていました。

また別の参加者は「フェローさんと一緒に焼きたこ焼きを焼けて楽しかった。集中できて、痛みも和らいだ」と感謝の言葉をいただきました。

参加された患者さまご家族、ボランティアそしてフェローが満面の笑顔で楽しんで、心から喜んでくれる様子を見ることができました。



ボランティア募集中!

豊泉家コミュニティクラブでは、365日様々なアクティビティを開催しております。また四季折々のイベントも毎月開催しており、生活を愉しみ、人生に彩りを添えるための機会を提供してまいります。私たちの活動の中で、欠かせないのがボランティアの存在です。私たちが大切にしている「やりがいづくり」の3大柱づくりが、人生に彩りを添える活動をしていただいております。

現在、様々なイベントやプロジェクトで共に働くボランティアを募集しています!

趣味や特技を活かした活動だけでなく、お手伝い等、活躍の幅は様々!未経験でも大歓迎です!

我々豊泉家コミュニティクラブと共に笑顔をお届けしませんか?

少しでも興味がある方は、是非お問い合わせください。お待ちしております!



詳細はこちら
QRコード

2024年9月度 豊泉家大賞・フェロー大賞 月間賞

豊泉家大賞

例年、80%に届かない稼働を続けてきた緩和ケア病棟であったが、「ほうせんかホスピスコンプレックス」等の会議を行い、改善策等を検討した結果、2024年度は80%代の稼働を継続し7月には過去最高(92.3%)の稼働となった。

また、昨年4月の進藤喜亨緩和ケア部長の着任により、チームとして患者様一人ひとりに寄り添い最適な医療を愛情を持って丁寧提供できるようになり、患者さまやご家族に信頼され、喜ばれる緩和ケア病棟へと進化するなど、南館の収入最大に大きく貢献したことが高く評価されました。



ほうせんか病院 スカイロース(4階緩和ケア病棟)

豊泉家チーム経営 ACドメイン 第25期(2024年度下期) マスタープラン 決起大会

開催日... 2024年9月23日(月)
会場... アシステッドリビングホーム 豊泉家 桃山台4階
ゴールデンドーム 他WEB開催
参加実績... 16チーム

下期マスタープラン決起大会は、各チームが当初のマスタープラン(年度計画)に対する上半期実績を踏まえ、下半期での達成を目指す数値目標と、その為のアクションプラン(実行計画)

【第24期2024年度上期表彰結果】

第24期2024年度上期マスタープラン達成大志賞	レッドインクル
第24期2024年度上期マスタープラン達成最優秀賞	CCM
審査員特別賞	ピーチフォレスト



マスタープラン達成大志賞 レッドインクル

重点とするKPIやキャブテンの決意をマスタープラン(半年計画)に込めて発表しコミットする場です。全チームが発表する計画を他チームや他コミュニケーションと共に、チームメンバーと共にマスタープランの有言実行への決意を固めていただき、過去の実績の達成に向けても、自チームの関心に向き合おうと鼓舞し合う場となりました。

表彰の後の決起コンパは短い時間ではありますが、それぞれが次の決起大会での達成を胸に秘め、飲食を共にしながら未来への想いを語り合う場となりました。

第25期(2024年度下期)も、思直に、地道に、徹底的に「全フェロー参加経営」を実践し、豊泉家グループの2030年vision達成へ繋げてまいります。

記者... 経営管理部 箱石 ひとみ



開催日... 10月5日(土) 6日(日)
会場... 二部 CCRC 豊泉家 若屋山手パインホール

一部 天地の宿 奥の細道

豊泉家トップマネジメントセミナーは「経営幹部の知識向上」を「縦軸と横軸、議論共有」をする事を目的に開催しております。



2025年度新卒フェロー内定式
10月1日(火)ほうせんか病院 4階ロースホールにて、医療法人成和会「2025年度新卒フェロー内定式」を執り行いました。

豊泉家フェローとしての一歩を踏み出した内定者の皆様、先輩フェロー皆でサポートしてまいります。



第38回豊泉家
トップマネジメントセミナー

開催日... 10月5日(土) 6日(日)
会場... 二部 CCRC 豊泉家 若屋山手パインホール

一部 天地の宿 奥の細道

豊泉家トップマネジメントセミナーは「経営幹部の知識向上」を「縦軸と横軸、議論共有」をする事を目的に開催しております。

記者 永田 真優

第6回「成和塾」開塾
9月13日(金)に京町堀コミュニティにて、第6回目の成和塾が開催されました。今回は「大志ある使命」とのテーマを掲げて行いました。午前中は、田中成和塾長より「豊泉家2030年vision」の必須能力や豊泉家2030年visionを必達するために必要な知識、考えについてお話いただき、多くの学びを得ることができました。午後には各塾生の「大志ある使命」について発表を行いました。塾生同士で意見交換を行うとともに、田中塾長よりご助言をいただき、考えを深め、今後の日々生き方について気持ちを強固なものにする時間となりました。

今回で成和塾第一期生の半期が過ぎました。田中塾長からのご講話、各塾生の発表や意見交換などを経て、多くの学びを深めるとともに、強い信頼関係の構築ができております。この半期で学んだことを糧に、各塾生すべてにバイタリティを持ち、行動し続けていきます。

記者 永田 真優



第30回
グリーン
オアシスの会

9月13日(金)ケアハウス豊泉家 桃山台6階コミュニティホールにて「グリーンオアシスの会」を開催いたしました。

第1部の社会福祉法人福祉社 阿久根賢一理事長による認知症講座では、「認知症の「nii」を創造するケアメソッド」を教材としてお話いただきました。今回は「第4章」ラテラルケア実践の心得の中の「相手の世界観」を共有し支援する「より、相手が見えぬ世界を演じる」という取り組みが紹介されました。

新たに施行された「認知症基本法」では、認知症を有する方と共生する社会の実現を目指すこととされています。共生のためには、私たちの常識に物事を当てはめて考えるのではなく、認知症を有する方々の現実を知り、入り込んでいくことが必要です。

ラテラルケア(現実肯定支援)は、認知症を有する方の現実を肯定し、受け止め、入り込みながら状況に応じた支援を行います。今回の講座では介護スタッフのケアに関してだけでなく、在宅介護において現実に入り込んだケアを行うことで、ご家族の疲弊の軽減にも繋がることをお話いただきました。

第2部の座談会ではご入居者ご利用者のご家族が、悩みや日頃の過ごし方などについてお話いただきました。引き続き、認知症を有する方とご家族とつながり、心のオアシスとなるように取り組んでまいります。

記者... 江崎 隆介

第30回
グリーン
オアシスの会

9月13日(金)ケアハウス豊泉家 桃山台6階コミュニティホールにて「グリーンオアシスの会」を開催いたしました。

第1部の社会福祉法人福祉社 阿久根賢一理事長による認知症講座では、「認知症の「nii」を創造するケアメソッド」を教材としてお話いただきました。今回は「第4章」ラテラルケア実践の心得の中の「相手の世界観」を共有し支援する「より、相手が見えぬ世界を演じる」という取り組みが紹介されました。

新たに施行された「認知症基本法」では、認知症を有する方と共生する社会の実現を目指すこととされています。共生のためには、私たちの常識に物事を当てはめて考えるのではなく、認知症を有する方々の現実を知り、入り込んでいくことが必要です。

ラテラルケア(現実肯定支援)は、認知症を有する方の現実を肯定し、受け止め、入り込みながら状況に応じた支援を行います。今回の講座では介護スタッフのケアに関してだけでなく、在宅介護において現実に入り込んだケアを行うことで、ご家族の疲弊の軽減にも繋がることをお話いただきました。

第2部の座談会ではご入居者ご利用者のご家族が、悩みや日頃の過ごし方などについてお話いただきました。引き続き、認知症を有する方とご家族とつながり、心のオアシスとなるように取り組んでまいります。

記者... 江崎 隆介

11月・12月 HFC イベントのお知らせ

豊泉家フェロークラブでは、フェローの皆様により良い豊泉家 Life を過ごしていただく為に様々なイベントを企画しております！
詳細はフェローポータルをご確認ください。

<p>11/14(木)</p> <p>豊泉家ゴルフコンペ</p> <p>受付: 7:45 順次開始: 8:44</p>	<p>11/21(木)</p> <p>棒サッカーフェロー大会</p> <p>受付: 18:00 開始: 19:00 終了予定: 20:30</p>	<p>12/20(金)</p> <p>フェロー望年会</p> <p>受付: 19:00 終了予定: 21:00</p>
---	---	---

チェリーヒルズゴルフクラブ | 豊泉家千里体育館 | ログインはコチラ ▶

リファラル採用 フェロー紹介システム

最大5万円が支給されます！
紹介者・入職者それぞれに紹介料が支払われます！
紹介する側もされる側も嬉しいシステムです！

豊泉家のフェローや内定者からの紹介で入職が決まったら、紹介料を支払いますね！

皆さん、こんにちは。すでに存じの通り、いろいろありますが、豊泉家フェローの「フェロー紹介システム」をご紹介しますね。

全法人が対象
常勤でも非常勤でも大丈夫！ 規定アリ

新制度では内定者からの紹介も対象に！
申請方法も電話一本で楽々簡単になりました！

ケアワーカー | 管理栄養士 | 看護師 | 調理補助

まずは、お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ先: 0120-260-314
対象職種についてはこちらから ▶

六甲山荘ファミリー交流会開催

8月24日(土)～25日(日)にかけ、六甲山荘にてファミリー交流会が開催されました。コロナ禍以来の開催となりましたが、総勢23名、フェローとご家族が参加されました。フェローとファミリーと夏休みの思い出と、そしてフェロー同士のご家族の交流を目的として開催されました!

盛りだくさんのファミリー交流会! 参加いただいた皆様からは「楽しかった!」など嬉しいお声をたくさんいただいております。HCCFのイベント開催には、随時フェローポータルでお知らせしています。是非チェックしてください!

ログインはこちら

株式会社ガンバ大阪様との取り組み

「Assisted supporters」の活動報告(1)

Assisted supporter(通称:アシサポ)とは、シルバートナー兼SDGsmileパートナー契約を締結している、株式会社ガンバ大阪様と共同運営しているプロジェクトです。介護が必要な人(Aspiter)にも支える人(supporter)になれるというごを実現させるため、スタジアム観戦等のイベントなどを通じて「介護が必要でも様々なことに挑戦できる」プロジェクトです。

9月26日(木)アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台にガンバ大阪のスタジアムにお越しいただき、棒サッカークラブの練習に参加いただきました。次回のスタジアム観戦企画に向けてガンバ大阪のフラッグを持って応援歌も流しました!

9月28日(土)には、パナソニックスタジアム吹田にて、東京ヴェルディ戦を観戦に行きまし。スタジアムグルメを愉しん

だり、手作りのうちわで応援もしました!

引き続き、ガンバ大阪様と協力しながら、皆様に新しい協力の機会を創造できるような尽力いたします。

記者:東谷 祐子

ご寄付の御礼

9月9日(月)、明治安田様より、NPO法人SG博友会へ「私の地元応援募金」を通じて「寄付をいただきました」。代表でNPO法人SG博友会 田中良尚副理事長が受領されました。

豊泉家グループの家縁を担当しているHCC(豊泉家コミュニティクラブ)では、日常を彩るアクティビティから、非日常を演出するイベントまで、多種多様なサービスで皆様の笑顔を創造するために活動しています。

明治安田様は毎年11月に開催している棒サッカークラブ大会にもボランティアでお手伝いを通して豊泉家グループの活動に共感いただき、ご寄付いただく運びとなりました。

「私の地元応援募金」目録贈呈式

記者:SG博友会 竹林 晃

宮食 行次選手にお越しいただきました!

パリ2024パラリンピック ゴールボール男子で金メダルを獲得したオリオンJAPANの宮食 行次選手

ゴールボールとは、3人1組で鈴のついたゴム製のボールを相手チームのゴールに投げようとして得点を競う競技です。「アイシールド」を着る為、健常者や障がいのある方に関わらず同じ条件でプレーすることができます。静寂の中、視覚以外の感覚を最大限に研ぎ澄まし、体全体を使って激しい攻防が繰り返される為、「静寂の格闘技」とも呼ばれています。

勇気と感動を与えて下さり、ご入居者・患者さまそしてフェローにとって忘れられない一日となりました。これからも、宮食選手・オリオン JAPAN の益々のご活躍をお祈り申し上げます!

桃山台コミュニティの様子

ほうせんか病院の様子

豊泉家チャレンジセンター裏面の様子

桂春團治落語会

9月20日(金)天満天神繁昌亭にて、豊泉家グループCEO(チーフエンターテインメントオフィサー)四代目桂春團治師匠による落語会が開催されました。

師匠を始めとした演者の皆様には、落語やエンターテインメントを披露いただきました。

手ぬぐいや扇子を使って食べ物や道具を表現したり、1人で複数人の登場人物を演じる姿を見て、会場が笑い声と拍手で満たされていました。

新卒フェローや、初めて落語を聞かれた方も「面白かった!」等の声があがりました。

「ご参加いただきありがとうございました。ご家族及びステークホルダーの皆様ありがとうございます。」

記者:増田 翔子

原田神社獅子神事祭り

10月8日(火)、市指定文化財である、原田神社獅子神事祭り(ワンダマンさん)が行われ、豊泉家グループも参加し、お札を届け、門舞くたわいにお礼を届けました。お札を頂戴して、桜塚締めをして厄除けを祈願いたしました。

翌日10月9日(水)に開催された宵宮祭にお声がけいただき、桜塚の地域の皆様と一緒に神輿を担ぎ原田神社へ。各地区より神輿が練り出され、松明の炎の中で、獅子が様々な舞を舞い踊る様子は力強く美しく、長い歴史を感じるものでした。

引き続き、地域社会の一員として地域の皆様が大切に受け継いでこられたお祭りに次世代に受け継ぐお手伝いができるよう、努めてまいります。

記者:江崎 隆介

おしえて ゆたかくん!

豊泉家で特別な想いを持って使用している言葉「豊泉家ワード」をゆたかくんが解説いたします!

- フェロー→豊泉家では、職員・社員(従業員)と言わず、同志という想いを込め、フェローと呼んでいます。
- お客→豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナルを重んじ、お客様のことを「お客」と呼称しています。
- チャレンジ→神様より挑戦する使命を与えられた人たちという意味です。豊泉家ではハンディキャップをお持ちの方を「チャレンジ」呼称しています。
- 家縁→人と人とのつながりを表す「縁」という言葉。豊泉家で働く皆さんのフェロー、豊泉家を利用してくださるお客の皆様、ともに支えてきた企業やボランティアの皆様との「家縁」を大切にしていきたいという願いを込め、豊泉家でつながる縁を「家縁(かえん)」と呼んでいます。
- ステークホルダー→一般的には利害関係者の総称ですが、豊泉家では家縁でつながった外部企業および個人を意味しています。

11月 豊泉家グループからのお知らせ

日経ヘルスケア 10月号特集「徹底解剖!地域包括医療病棟」に医療法人成和会 北大阪ほうせんか病院が掲載されました。

北大阪ほうせんか病院は、高齢者救急に注力し、早期からのリハビリテーション実施・回復期リハビリテーション病棟を備え、切れ目なく在宅復帰を支援できる体制を整えています。

また、より一層地域の皆さまとのニーズに応えられるよう、2026年4月を目処に新病棟を建設し、緩和ケア病床への転換などを計画しております。

★11月22日(金)は第16回棒サッカークラブ大会が豊泉家千里体育館第一競技場(豊中市新千里東町3-8-1)で開催予定です!

日経ヘルスケアについてはこちら⇒